

東京成徳大学 八千代キャンパス 図書館だより

Vol. 25
2016. 10. 04 発行

図書館運営委員会

10月27日～11月9日は
読書週間です



～読書週間の歴史～

終戦まもない1947年(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。

そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。

暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。

参考情報：公益社団法人 読書推進運動協議会
<http://www.dokusyo.or.jp/jigyo/jigyo.htm>



『ごみを拾う犬 もも子』
著者 中野英明
発行社 ハート出版
1400円+税



～Book review～



岩手県盛岡市に昔、もも子という名前の犬がいました。もも子は散歩でごみを拾うようになり、テレビなどで報道されるようになり全国的に有名になります。この本はそんなもも子の生涯を書いた本です。

とても心が温かくなり、優しい気持ちになってきます。もも子の優しさ、もも子と触れ合うことで変わっていく周囲の人たちの心…もも子が生涯を通してやってきたことの大切さが心の奥まで伝わってきます。

とても感動する本なのでぜひ読んでください！



新型複合機が入ったよ。
画像をスキャンして自分のメモリーカードに保存すれば
コピー代要らず！無料で使える新機能！

